

報道関係者 各位

令和6年度 優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進にかかる文部科学大臣 表彰について

文部科学省では、子どもたちの健やかな成長のため、基本的な生活習慣の定着に向けた取り組みの一層の推進に向け、隔年で標記表彰を行っております。

今年度本県では、下記のとおり被表彰活動が決定した旨、文部科学省から通知がありましたので、お知らせいたします。

記

1 被表彰活動（団体：市町村）

- 自分の生活をふりかえる「元気いっぱい充電カード」の取組
(山形市立東小学校・山形市)
- 「おおくぼ運動」と「葉山プラン」による基本的な生活習慣づくり
(村山市立大久保小学校・村山市)

以上2活動

2 表彰式

- (1) 日 時 令和7年2月19日（水）午前10時00分～11時00分（予定）
- (2) 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟セミナーホール（渋谷区代々木神園町3-1）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



(問い合わせ先)
教育局生涯教育・学習振興課 村上 康広
電話 023-630-2877
報道監 教育局長 庄司 雅人

文部科学大臣表彰

文部科学省では、子どもたちの健やかな成長のために大切な適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠など基本的な生活習慣の定着に向けた取組みの一層の推進を図るため、「早寝早起き朝ごはん」運動などの子どもの生活習慣づくりに関する活動のうち、特色ある優れた実践を行い、地域全体への普及効果が高いと認められるものに対し、その功績をたたえ文部科学大臣表彰を行っています。

本県からは、以下の2つの活動が選ばれました。

《活動紹介》

【活動名称】自分の生活をふりかえる「元気いっぱい充電カード」の取組

(山形市立東小学校:山形市)

- ・「元気いっぱい充電カード」の取組みは、生活リズムが乱れやすい長期休業明けに、子どもたちの生活リズムの実態を把握して立て直しを図るものであり、平成25年度から10年以上継続して実施されている。項目ごとにレーダーチャートで図化することで、自分の生活リズムにどのような課題があるか児童にとって分かりやすくなり、その後の実践や改善に繋がっている。
- ・栄養教諭が配置となった平成30年度からは、「元気いっぱい充電カード」の内容の見直しや食生活調査の実施のほか、専門性のある栄養教諭・養護教諭と担任とのチーム・ティーチングにより、基本的な生活習慣に関する学習のより一層の充実が図られている。
- ・食生活調査や「元気いっぱい充電カード」の実施結果は、学校からのお便りやPTA行事を通して保護者に情報共有され、家庭における生活習慣への意識向上にも効果的な取組みと言える。
- ・「児童本人」「保護者」「学校」が共通理解を持ち、それぞれの課題に具体的に対応していこうとする取組みとなっている。

【活動名称】「おおくぼ運動」と「葉山プラン」による基本的な生活習慣づくり

(村山市立大久保小学校:村山市)

- ・村山市立大久保小学校は、伝統的に、学力も運動能力も非常に優れている学校であり、従来より地区名・学校名を冠した「おおくぼ運動」を”教育の柱”として、児童会・保護者・地域と強い連携のもとさまざまな教育活動が展開されてきた。
- ・市西部の中学校である〈葉山中学校〉が主導し、学区内の小中学校が連携して、学力・体力・生活習慣などの「基礎力」を育成する『葉山プラン』を推進しているが、その中核校として、当該校では、「標準化／ユニバーサルデザイン化」されたこの方式を徹底指導することで、児童の”基本的な生活習慣づくり”につなげている。さらには、市内の各学校と連携し実践している「早寝早起き朝ごはん(パワーアップ運動)」をはじめ、児童の基本的な生活習慣づくりに積極的に取り組み、成果としてもあらわれている。
- ・当該地区は、サクランボの生産地で、地域民が学校の教育活動に非常に協力的であり、20年前からは、加温サクランボを学校給食で提供する「さくらんぼ給食」を県内に先駆けて実施している。
- ・当該小学校の取組みは、「先進性、継続性、有効性、波及性、実践性」等、いずれの観点からも優れ、他の範となっている。